

南山だより



東京都港区元麻布3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-tky.ed.jp

見えるものと見えないもの

～ 人の気持ちを考える 相手を思いやる気持ちをもつ ～

【ルールと「心のものさし」】

ルールには「きまり」「約束」という意味があります。ゲームにも「順番を守る」などのルールがあります。順番を守らないと、ゲームは盛り上がりません。他のルールも守らないと、みんなが好き勝手やっしまい、ゲームは楽しくありません。

スポーツにもルールがあります。野球やサッカー、バスケットボール、柔道、剣道などは試合時間が決まっており、ルールを守ることで勝負が決まります。また、スポーツにはルールを守らずに悪い言葉を発し、相手を傷つける言動があると、退場となってしまうことがあります。ルールを守らないと大変なことになります。観ている人も選手もルールを守るからこそ、競技が盛り上がり、楽しさと喜びを感じるのです。

ルールには、もうひとつの意味があります。それは「木の棒の長さ」と長さを測る時に使う「ものさし」という意味があります。人には「心のものさし」があると私は思っています。感じ方は人によって様々です。例えば、呼ぶつもりで肩を叩いたのに、相手が痛いと感じたら、それは相手にとって嫌なことになります。自分がされて嫌なことは、相手にもしません。そういう時こそ、自分の気持ちを相手にきちんと伝えることが大切です。相手を大切に、自分も大切に、みんなで協力して、自他の心のものさしをどんどん伸ばしていきたいものです。

【人と人をつなぐ「あいさつ」】

みなさんは、「あいさつ」をなぜするのでしょうか。あいさつには、「人を敬う」「人を大切にする」などの意味があると、私は考えています。

みなさんは、朝起きると家族に「おはよう。」と言いますね。家族のみんなは、「おはよう」という声を聞くと、あいさつをした人は「今日も元気だな。」と安心します。でも、起きてきて「おはよう。」の音が聞けないと、「今日は、体の調子が悪いのかな。」と心配をします。

店でも、あいさつはあります。店員さんから「いらっしゃいませ。」「ありがとうございます。」の言葉が聞かれないと、みなさんはどんな気持ちになりますか。

11月24日(木)には、6年生が麻布十番商店街で職場体験をしました。「あいさつ」の大切さを実社会の中で学ぶ貴重な場となりました。6年生は、あいさつに「人を敬う」「人を大切にする」意味があることを実感できたと思います。

あいさつをするのは、学校の友達や先生、主事さんたちだけではありません。家族はもちろん、地域やお世話になっている方へも、自分から積極的にあいさつをして、あいさつのあふれる南山小学校にしていきたいです。

11月には税に関する標語や絵葉書コンクールの取組をはじめ、租税教育の推進に対して麻布税務署から本校に感謝状と杯をいただきました。これも子供と教職員の努力が認められたこととしてうれしく受け止めています。

今年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。ご家族おそろいでよい年末年始をお迎えください。令和5年も、どうぞよろしくお祈りします。

みんなで作り上げた南山体育発表会

体育発表会担当

コロナ禍の影響により、今年度も、運動会の代わりとして体育発表会を実施しました。密を避けるため、全学年そろっての参観はできませんでしたが、2日間に分けて各学年の演技を観賞したり、選抜リレーを採り入れたりする中で、学年を越えた交流を工夫しながら進めてきました。また、児童はキャリアパスポートの中にある昨年度の体育発表会のめあてや振り返りシートを見て、今年度の目標を立てました。昨年度の悔しかった思いや上手くいった出来事などを思い出し、より具体的な目標を立てることができました。

本番では、1年生は初めての体育発表会で「こども八木節」を堂々と踊りきりました。2年生は「OLA!」で腕を伸ばして大きく踊り、入場から退場まで協力して行うことができました。3年生はバンダナを使い、みんなで息を合わせて新時代を表現しました。4年生は主体的にダンスを考え、堂々と披露することができました。5年生は世界平和を願い、力強く、一体感のある演技で観客を魅了しました。6年生は個性をそれぞれ表現し、パフォーマンスで会場を盛り上げ、応援でも全体を鼓舞しました。

体育発表会に際して、保護者の皆様には多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。児童は体育発表会を通して、心身共に大きな成長を遂げることができました。今回の取組や成果を今後の学校生活や行事にしっかり生かしていけるよう指導をしていきます。

SNS 南山ルールについて

生活指導部

情報モラルのアンケートから5、6年生のスマートフォンの所有率は高い傾向にあります。その使用について各家庭におけるルールはないと回答している5、6年生が多くいます。大人の認識と異なっていることが分かります。南山小学校では、東京都教育委員会で定めた「SNS 東京ルール」をもとに「SNS 南山ルール」を決めています。

～SNS 南山ルール 2022～

- 1 使う時間や目的を明確にし、家族と相談して使う。
- 2 家族と絶対に使わない時間、場所を決める。(目を休めよう。)
- 3 自分や他の人の個人情報絶対にのせない。知らない人と連絡を取らない。
- 4 相手の気持ちを考え、内容を確かめてからメッセージを送る。
- 5 伝わりにくいことや大切なことは直接会って話す。
- 6 ほかの人の写真やほかの人の作品を扱う時は気を付ける。(著作権、肖像権)

タブレットは、児童が学習内容をよく理解し、学びをより豊かなものにするために、港区教育委員会が貸し出しているものです。各家庭においても「SNS 南山ルール」を守り、タブレットを「安心・安全・快適」に利活用できるようにしましょう。この機会に、お子様の能力・発達および日常生活に見合ったインターネットの使い方をご家庭でも話し合ってください。

12月行事予定

1日(木)	音楽会リハーサル	9日(金)・13日(火)	ふれあい月間取組発表
2日(金)	音楽会児童鑑賞日 5時間授業	15日(木)～22日(木)	個人面談
3日(土)	音楽会保護者鑑賞日	23日(金)	終業式
5日(月)			

12月生活目標

2学期の学習と生活をふりかえろう